

# 平成24年度 財務諸表等

自：平成24年4月1日

至：平成25年3月31日

## 【財務諸表等の種類】

I. 収支計算書

II. 財務諸表

貸借対照表

正味財産増減計算書

キャッシュ・フロー計算書

財産目録

一般財団法人 地域活性化センター

## I. 収支計算書

## 収支計算書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 基本財産運用収入	22,329,000	21,505,937	823,063	
基本財産利息収入	22,329,000	21,505,937	823,063	
② 会費収入	223,060,000	222,160,000	900,000	
会員会費収入	223,060,000	222,160,000	900,000	
③ 助成金等収入	537,257,000	535,420,962	1,836,038	
日本宝くじ協会助成金収入	33,257,000	32,420,962	836,038	
全国市町村振興協会助成金収入	444,000,000	443,000,000	1,000,000	
地域社会振興財団助成金収入	60,000,000	60,000,000	0	
④ 負担金収入	14,003,000	13,579,734	423,266	
研修会等負担金収入	950,000	672,000	278,000	
協議会負担金収入	13,053,000	12,907,734	145,266	
⑤ 基本財産収入	3,180,000	3,180,000	0	
基本財産収入	3,180,000	3,180,000	0	
⑥ 寄付金収入	1,000,000	1,000,176	▲ 176	
寄付金収入	1,000,000	1,000,176	▲ 176	
⑦ 雑収入	9,071,000	11,100,244	▲ 2,029,244	
受取利息収入	7,696,000	9,647,788	▲ 1,951,788	
雑収入	1,375,000	1,452,456	▲ 77,456	
事業活動収入計	809,900,000	807,947,053	1,952,947	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出	693,671,000	666,980,357	26,690,643	
情報提供及び調査・研究事業費	125,166,000	118,906,590	6,259,410	
研修及び交流事業費	112,314,000	107,440,453	4,873,547	
地域づくり助成等支援事業費	456,191,000	440,633,314	15,557,686	
② 管理費支出	185,751,000	181,655,797	4,095,203	
人件費支出	86,231,000	85,200,080	1,030,920	
会議費支出	92,000	76,936	15,064	
旅費交通費支出	5,732,000	4,038,670	1,693,330	
事務所賃借料支出	69,311,000	69,310,658	342	
事務費支出	23,415,000	19,847,253	3,567,747	
租税公課支出	970,000	482,200	487,800	
貸倒引当金繰入支出	0	2,700,000	▲ 2,700,000	
事業活動支出計	879,422,000	848,636,154	30,785,846	
事業活動収支差額	▲ 69,522,000	▲ 40,689,101	▲ 28,832,899	

II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
① 特定資産取崩収入	113,700,000	113,611,568	88,432	
国際交流引当資産取崩収入	2,700,000	2,611,568	88,432	
事業調整引当資産取崩収入	111,000,000	111,000,000	0	
② 敷金・保証金戻り収入	5,464,000	5,464,356	▲ 356	
敷金・保証金戻り収入	5,464,000	5,464,356	▲ 356	
投資活動収入計	119,164,000	119,075,924	88,076	
2. 投資活動支出				
① 基本財産取得支出	4,181,000	4,190,000	▲ 9,000	
基本財産引当資産取得支出	4,181,000	4,190,000	▲ 9,000	
② 特定資産取得支出	118,005,000	117,396,619	608,381	
退職給付引当資産取得支出	7,005,000	6,396,619	608,381	
事業調整引当資産取得支出	111,000,000	111,000,000	0	
② 固定資産取得支出	3,000,000	0	3,000,000	
構築物建設支出	1,000,000	0	1,000,000	
什器備品購入支出	1,000,000	0	1,000,000	
建物附属設備購入支出	1,000,000	0	1,000,000	
投資活動支出計	125,186,000	121,586,619	3,599,381	
投資活動収支差額	▲ 6,022,000	▲ 2,510,695	▲ 3,511,305	
III 予備費支出	1,000,000	-	1,000,000	
当期収支差額	▲ 76,544,000	▲ 43,199,796	▲ 33,344,204	
前期繰越収支差額	97,383,000	97,383,489	▲ 489	
次期繰越収支差額	20,839,000	54,183,693	▲ 33,344,693	

(注)平成24年度より事業費の区分を変更したため、平成23年度の事業費区分は組み替えて表記しています。

## 収支計算書に対する注記

### 1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収収益、有価証券、前払金、未収金、貸倒引当金、未払金及び預り金を含めている。  
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

### 2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	196,079,996	144,613,896
未収収益	5,365,215	8,098,404
有価証券	29,051,553	29,128,927
前払金	6,995,668	5,989,183
未収金	83,074,113	62,969,900
貸倒引当金	0	▲ 2,700,000
合計 (1)	320,566,545	248,100,310
未払金	221,168,555	192,187,055
預り金	2,014,501	1,729,562
合計 (2)	223,183,056	193,916,617
(1) - (2)		
次期繰越収支差額	97,383,489	54,183,693

## II. 財務諸表

**貸借対照表**  
平成25年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1 流動資産</b>			
現金預金	144,613,896	196,079,996	▲ 51,466,100
未収収益	8,098,404	5,365,215	2,733,189
有価証券	29,128,927	29,051,553	77,374
前払金	5,989,183	6,995,668	▲ 1,006,485
未収金	62,969,900	83,074,113	▲ 20,104,213
貸倒引当金	▲ 2,700,000	0	▲ 2,700,000
<b>流動資産合計</b>	<b>248,100,310</b>	<b>320,566,545</b>	<b>▲ 72,466,235</b>
<b>2 固定資産</b>			
(1)基本財産			
基本財産引当資産	2,745,780,000	2,741,590,000	4,190,000
<b>基本財産合計</b>	<b>2,745,780,000</b>	<b>2,741,590,000</b>	<b>4,190,000</b>
(2)特定資産			
退職給付引当資産	56,976,453	50,579,834	6,396,619
国際交流引当資産	2,622,897	5,234,465	▲ 2,611,568
事業調整引当資産	672,999,000	672,999,000	0
研修交流基金	602,150,000	602,150,000	0
<b>特定資産合計</b>	<b>1,334,748,350</b>	<b>1,330,963,299</b>	<b>3,785,051</b>
(3)その他固定資産			
建物附属設備	1,769,434	1,918,058	▲ 148,624
什器備品	5,564,158	6,766,477	▲ 1,202,319
電話加入権	728,000	728,000	0
敷 金	52,939,347	58,403,703	▲ 5,464,356
投資有価証券	35,082,008	8,551,695	26,530,313
<b>その他固定資産合計</b>	<b>96,082,947</b>	<b>76,367,933</b>	<b>19,715,014</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>4,176,611,297</b>	<b>4,148,921,232</b>	<b>27,690,065</b>
<b>資産合計</b>	<b>4,424,711,607</b>	<b>4,469,487,777</b>	<b>▲ 44,776,170</b>
<b>II 負債の部</b>			
<b>1 流動負債</b>			
未払金	192,187,055	221,168,555	▲ 28,981,500
預り金	1,729,562	2,014,501	▲ 284,939
<b>流動負債合計</b>	<b>193,916,617</b>	<b>223,183,056</b>	<b>▲ 29,266,439</b>
<b>2 固定負債</b>			
退職給付引当金	56,976,453	50,579,834	6,396,619
<b>固定負債合計</b>	<b>56,976,453</b>	<b>50,579,834</b>	<b>6,396,619</b>
<b>負債合計</b>	<b>250,893,070</b>	<b>273,762,890</b>	<b>▲ 22,869,820</b>

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
Ⅲ 正味財産の部			
1 指定正味財産			
出捐金	2,450,770,000	2,447,590,000	3,180,000
研修交流基金	602,150,000	602,150,000	0
<b>指定正味財産合計</b>	<b>3,052,920,000</b>	<b>3,049,740,000</b>	<b>3,180,000</b>
(うち基本財産への充当額)	(2,450,770,000)	(2,447,590,000)	( 3,180,000)
(うち特定資産への充当額)	(602,150,000)	(602,150,000)	( 0)
2 一般正味財産	1,120,898,537	1,145,984,887	▲ 25,086,350
(うち基本財産への充当額)	(295,010,000)	(294,000,000)	( 1,010,000)
(うち特定資産への充当額)	(675,621,897)	(678,233,465)	( ▲2,611,568)
<b>正味財産合計</b>	<b>4,173,818,537</b>	<b>4,195,724,887</b>	<b>▲ 21,906,350</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>4,424,711,607</b>	<b>4,469,487,777</b>	<b>▲ 44,776,170</b>

## 正味財産増減計算書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	26,098,195	30,812,827	▲ 4,714,632
基本財産受取利息	26,098,195	30,812,827	▲ 4,714,632
② 受取会費	222,160,000	225,290,000	▲ 3,130,000
会員受取会費	222,160,000	225,290,000	▲ 3,130,000
③ 事業収益	0	13,815,000	▲ 13,815,000
コンサルタント事業受託収益	0	13,815,000	▲ 13,815,000
④ 受取助成金等	535,420,962	550,855,579	▲ 15,434,617
日本宝くじ協会助成金	32,420,962	34,965,579	▲ 2,544,617
全国市町村振興協会助成金	443,000,000	445,000,000	▲ 2,000,000
地域社会振興財団助成金	60,000,000	70,890,000	▲ 10,890,000
⑤ 受取負担金	13,579,734	14,393,225	▲ 813,491
研修会等負担金	672,000	687,000	▲ 15,000
協議会負担金	12,907,734	13,706,225	▲ 798,491
⑥ 受取寄付金	1,000,176	0	1,000,176
受取寄付金	1,000,176	0	1,000,176
⑦ 雑収益	33,038,299	11,561,076	21,477,223
受取利息	9,871,843	10,490,616	▲ 618,773
雑収益	1,452,456	1,070,460	381,996
投資有価証券評価益	21,714,000	0	21,714,000
<b>経常収益計</b>	<b>831,297,366</b>	<b>846,727,707</b>	<b>▲ 15,430,341</b>
(2) 経常費用			
① 事業費	666,980,357	697,951,964	▲ 30,971,607
情報提供及び調査・研究事業費	118,906,590	134,778,387	▲ 15,871,797
研修及び交流事業費	107,440,453	104,146,389	3,294,064
地域づくり助成等支援事業費	440,633,314	459,027,188	▲ 18,393,874
② 管理費	189,403,359	217,183,302	▲ 27,779,943
人件費	91,596,699	108,458,071	▲ 16,861,372
会議費	76,936	60,223	16,713
旅費交通費	4,038,670	4,542,415	▲ 503,745
事務所賃借料	69,310,658	79,890,872	▲ 10,580,214
事務費	19,847,253	21,405,259	▲ 1,558,006
租税公課	482,200	1,001,500	▲ 519,300
減価償却費	1,350,943	1,824,962	▲ 474,019
貸倒引当金繰入額	2,700,000	0	2,700,000
<b>経常費用計</b>	<b>856,383,716</b>	<b>915,135,266</b>	<b>▲ 58,751,550</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>▲ 25,086,350</b>	<b>▲ 68,407,559</b>	<b>43,321,209</b>

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
2 経常外増減の部			
(1) 経常外費用			
① 固定資産除却損	0	13,004,848	▲ 13,004,848
建物附属設備除却損	0	6,720,859	▲ 6,720,859
什器備品除却損	0	5,240,789	▲ 5,240,789
電話加入権除却損	0	1,043,200	▲ 1,043,200
<b>経常外費用計</b>	<b>0</b>	<b>13,004,848</b>	<b>▲ 13,004,848</b>
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	<b>▲ 13,004,848</b>	<b>13,004,848</b>
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>▲ 25,086,350</b>	<b>▲ 81,412,407</b>	<b>56,326,057</b>
<b>一般正味財産期首残高</b>	<b>1,145,984,887</b>	<b>1,227,397,294</b>	<b>▲ 81,412,407</b>
<b>一般正味財産期末残高</b>	<b>1,120,898,537</b>	<b>1,145,984,887</b>	<b>▲ 25,086,350</b>
II 指定正味財産増減の部			
① 受取出捐金	3,180,000	3,810,000	▲ 630,000
受取出捐金	3,180,000	3,810,000	▲ 630,000
② 基本財産運用益	23,294,173	27,508,551	▲ 4,214,378
基本財産受取利息	23,294,173	27,508,551	▲ 4,214,378
③ 特定資産運用益	224,055	17,480	206,575
特定資産受取利息	224,055	17,480	206,575
④ 一般正味財産への振替額	▲ 23,518,228	▲ 27,526,031	4,007,803
一般正味財産への振替額	▲ 23,518,228	▲ 27,526,031	4,007,803
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>3,180,000</b>	<b>3,810,000</b>	<b>▲ 630,000</b>
<b>指定正味財産期首残高</b>	<b>3,049,740,000</b>	<b>3,045,930,000</b>	<b>3,810,000</b>
<b>指定正味財産期末残高</b>	<b>3,052,920,000</b>	<b>3,049,740,000</b>	<b>3,180,000</b>
III 正味財産期末残高	4,173,818,537	4,195,724,887	▲ 21,906,350

(注) 平成24年度より事業費の区分を変更したため、平成23年度の事業費区分は組み替えて表記しています。

## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

「公益法人会計基準」(平成16年10月14日 公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申合せ)を採用している。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……………償却原価法(定額法)によっている。

その他有価証券で市場価格のあるもの……………時価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

建物附属設備及び什器備品……………定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金……………未収金の貸倒に備え、回収不能額を個別に見積り、引当金として計上している。

退職給付引当金……………期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産引当資産	2,741,590,000	4,190,000	0	2,745,780,000
小 計	2,741,590,000	4,190,000	0	2,745,780,000
特定資産				
退職給付引当資産	50,579,834	6,396,619	0	56,976,453
国際交流引当資産	5,234,465	0	2,611,568	2,622,897
事業調整引当資産	672,999,000	111,000,000	111,000,000	672,999,000
研修交流基金	602,150,000	0	0	602,150,000
小 計	1,330,963,299	117,396,619	113,611,568	1,334,748,350
合 計	4,072,553,299	121,586,619	113,611,568	4,080,528,350

### 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
基本財産引当資産	2,745,780,000	( 2,450,770,000)	( 295,010,000)	—
小 計	2,745,780,000	( 2,450,770,000)	( 295,010,000)	—
特定資産				
退職給付引当資産	56,976,453	( 0)	( 0)	( 56,976,453)
国際交流引当資産	2,622,897	( 0)	( 2,622,897)	—
事業調整引当資産	672,999,000	( 0)	( 672,999,000)	—
研修交流基金	602,150,000	( 602,150,000)	( 0)	—
小 計	1,334,748,350	( 602,150,000)	( 675,621,897)	( 56,976,453)
合 計	4,080,528,350	( 3,052,920,000)	( 970,631,897)	( 56,976,453)

4 担保に供している資産  
担保に供している資産はない。

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高  
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取 得 価 額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	27,593,312	25,823,878	1,769,434
什器備品	28,219,388	22,655,230	5,564,158
合 計	55,812,700	48,479,108	7,333,592

6 保証債務等の偶発債務  
保証債務等の偶発債務はない。

7 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益  
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
大阪府公募公債7年2回	228,988,824	231,793,800	2,804,976
埼玉県平成23年度第8回公募公債(5年)	199,985,333	202,160,000	2,174,667
第355回大阪府公募公債(10年)	199,921,033	208,580,000	8,658,967
第2回大阪府公募公債(7年)	199,990,242	202,388,000	2,397,758
兵庫県平成20年度第13回公募公債	239,980,120	241,641,600	1,661,480
静岡県平成22年第4回公募公債(5年)	87,000,000	87,730,539	730,539
北海道平成22年第2回(5年)	139,000,000	140,116,726	1,116,726
大阪市平成23年第6回公募公債	60,210,585	62,677,440	2,466,855
第317回利付国債	9,079,234	9,492,705	413,471
福岡市平成23年度第7回公募公債(5年)	129,971,400	131,132,950	1,161,550
埼玉県平成24年度第2回公募公債	3,999,636	4,132,276	132,640
第360回大阪府公募公債(10年)	99,954,583	102,648,300	2,693,717
第360回大阪府公募公債(10年)	308,859,662	317,183,247	8,323,585
政府保証第38回地方公共団体金融機構債券	221,500,986	226,114,020	4,613,034
兵庫県平成21年度第36回公募公債(5年)	300,000,000	302,670,000	2,670,000
千葉県平成21年度第13回公募公債(5年)	99,984,666	100,896,500	911,834
宮城県公募公債第5回2号(5年)	117,981,906	119,000,994	1,019,088
神奈川県第39回5年公募公債	999,923	1,008,512	8,589
利付国債20年62回	337,479,775	347,038,000	9,558,225
合 計	2,984,887,908	3,038,405,609	53,517,701

8 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高  
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金						
日本宝くじ協会助成金	(財)日本宝くじ協会	—	32,420,962	32,420,962	—	—
全国市町村振興協会助成金	(財)全国市町村振興協会	—	443,000,000	443,000,000	—	—
地域社会振興財団助成金	(財)地域社会振興財団	—	60,000,000	60,000,000	—	—
合 計		—	535,420,962	535,420,962	—	—

9 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳  
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

科 目	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息振替額	23,294,173
特定資産受取利息振替額	224,055
合 計	23,518,228

10 関連当事者との取引の内容  
関連当事者との取引はない。

11 重要な後発事象  
重要な後発事象はない。

12 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要  
確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

① 退職給付債務	56,976,453
② 退職給付引当金(①)	56,976,453

(3) 退職給付費用に関する事項

① 勤務費用	6,396,619
② 退職給付費用(①)	6,396,619

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項  
退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末要支給額を基礎として計算している。

キャッシュ・フロー計算書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 事業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 事業活動収入			
① 基本財産運用収入	19,332,709	30,706,961	▲ 11,374,252
基本財産利息収入	19,332,709	30,706,961	▲ 11,374,252
② 会費収入	221,960,000	224,990,000	▲ 3,030,000
会員会費収入	221,960,000	224,990,000	▲ 3,030,000
③ 事業収入	9,095,000	25,920,000	▲ 16,825,000
ふるさと情報プラザ使用収入	0	1,200,000	▲ 1,200,000
コンサルタント事業受託収入	9,095,000	24,720,000	▲ 15,625,000
④ 助成金等収入	546,310,962	668,915,579	▲ 122,604,617
日本宝くじ協会助成金収入	32,420,962	34,965,579	▲ 2,544,617
自治総合センター助成金収入	0	94,500,000	▲ 94,500,000
全国市町村振興協会助成金収入	443,000,000	445,000,000	▲ 2,000,000
地域社会振興財団助成金収入	70,890,000	94,450,000	▲ 23,560,000
⑤ 負担金収入	13,579,734	14,393,225	▲ 813,491
研修会等負担金収入	672,000	687,000	▲ 15,000
協議会負担金収入	12,907,734	13,706,225	▲ 798,491
⑥ 基本財産収入	3,180,000	3,810,000	▲ 630,000
基本財産収入	3,180,000	3,810,000	▲ 630,000
⑦ 寄付金収入	1,000,176	0	1,000,176
寄付金収入	1,000,176	0	1,000,176
⑧ 雑収入	10,540,283	11,540,197	▲ 999,914
受取利息収入	9,087,827	10,469,737	▲ 1,381,910
雑収入	1,452,456	1,070,460	381,996
⑨ その他の事業活動収入	0	682,704	▲ 682,704
その他の事業活動収入	0	682,704	▲ 682,704
事業活動収入計	824,998,864	980,958,666	▲ 155,959,802
2. 事業活動支出			
① 事業費支出	695,954,371	943,771,352	▲ 247,816,981
情報提供及び調査・研究事業費支出	117,180,727	139,730,294	▲ 22,549,567
研修及び交流事業費支出	107,455,206	104,520,846	2,934,360
地域づくり助成等支援事業費支出	471,318,438	699,520,212	▲ 228,201,774

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
② 管理費支出	177,637,585	213,695,268	▲ 36,057,683
人件費支出	85,426,189	106,710,387	▲ 21,284,198
会議費支出	76,936	60,223	16,713
旅費交通費支出	4,021,650	4,551,925	▲ 530,275
事務所賃借料支出	68,267,349	78,873,288	▲ 10,605,939
事務費支出	19,599,661	21,338,345	▲ 1,738,684
租税公課支出	245,800	2,161,100	▲ 1,915,300
③ その他活動支出	284,939	0	284,939
その他活動支出	284,939	0	284,939
事業活動支出計	873,876,895	1,157,466,620	▲ 283,589,725
事業活動によるキャッシュフロー	▲ 48,878,031	▲ 176,507,954	127,629,923
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 投資活動収入			
① 特定資産取崩収入	113,611,568	106,695,794	6,915,774
退職給付引当資産取崩収入	0	1,863,600	▲ 1,863,600
事業調整引当資産取崩収入	111,000,000	100,000,000	11,000,000
国際交流引当資産取崩収入	2,611,568	4,832,194	▲ 2,220,626
② 敷金・保証金戻り収入	5,464,356	40,429,849	▲ 34,965,493
敷金戻り収入	5,464,356	40,429,849	▲ 34,965,493
投資活動収入計	119,075,924	147,125,643	▲ 28,049,719
2. 投資活動支出			
① 基本財産取得支出	4,190,000	3,810,000	380,000
基本財産引当資産取得支出	4,190,000	3,810,000	380,000
② 特定資産取得支出	117,396,619	108,228,784	9,167,835
退職給付引当資産取得支出	6,396,619	8,228,784	▲ 1,832,165
事業調整引当資産取得支出	111,000,000	100,000,000	11,000,000
③ 固定資産取得支出	0	4,416,081	▲ 4,416,081
什器備品購入支出	0	4,416,081	▲ 4,416,081
投資活動支出計	121,586,619	116,454,865	5,131,754
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 2,510,695	30,670,778	▲ 33,181,473
III 現金及び現金同等物の増減額	▲ 51,388,726	▲ 145,837,176	94,448,450
IV 現金及び現金同等物の期首残高	225,131,549	370,968,725	▲ 145,837,176
V 現金及び現金同等物の期末残高	173,742,823	225,131,549	▲ 51,388,726

(注) 1 資金の範囲

資金の範囲には、現金及び現金同等物を含めている。

2 重要な非資金取引

重要な非資金取引はない。

3 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に記載されている科目の金額との関係

科 目	当期首	当期末
現金預金	196,079,996	144,613,896
有価証券	29,051,553	29,128,927
現金及び現金同等物	225,131,549	173,742,823

**財 産 目 録**

平成25年3月31日現在

(単位:円)

科 目		金 額	
<b>I 資産の部</b>			
<b>1 流動資産</b>			
現金預金			
現 金	現金手許有高	162,048	
郵便振替	東京貯金事務センター	145,819	
普通預金	りそな銀行、みずほ銀行	144,306,029	
		<b>144,613,896</b>	
未収収益	第2回大阪府公募公債利金他	8,098,404	
有価証券	MMF	29,128,927	
前払金	日本橋プラザ他	5,989,183	
未収金	平成24年度公共スポーツ施設活性化事業助成金他	62,969,900	
貸倒引当金		▲ 2,700,000	
<b>流動資産合計</b>			<b>248,100,310</b>
<b>2 固定資産</b>			
<b>(1) 基本財産</b>			
基本財産引当資産		2,745,780,000	
普通預金 指定	りそな銀行、みずほ銀行	3,739,821	
普通預金 一般	りそな銀行、みずほ銀行	450,179	
定期預金 指定	りそな銀行、みずほ銀行	196,834,114	
定期預金 一般	りそな銀行、みずほ銀行	23,693,791	
有価証券 指定	平成20年度第13回兵庫県他	2,250,196,065	
有価証券 一般	平成20年度第13回兵庫県他	270,866,030	
<b>基本財産合計</b>		<b>2,745,780,000</b>	
<b>(2) 特定資産</b>			
退職給付引当資産			
普通預金	みずほ銀行	56,976,453	
国際交流引当資産			
有価証券	MMF	2,622,897	
事業調整引当資産			
普通預金	りそな銀行	111,000,000	
定期預金	りそな銀行、みずほ銀行	214,099,000	
有価証券	MMF他	347,900,000	
		<b>672,999,000</b>	
研修交流基金			
普通預金	みずほ銀行、みずほ信託銀行	3,692,200	
定期預金	三井住友信託銀行	42,272,000	
有価証券	千葉県平成21年度第13回公募公債他	556,185,800	
		<b>602,150,000</b>	
<b>特定資産合計</b>		<b>1,334,748,350</b>	

(単位:円)

科 目	金 額		
(3)その他の固定資産			
建物附属設備 自動扉一式他	1,769,434		
什器備品 LANシステム一式他	5,564,158		
電話加入権 03-5202-6131他	728,000		
敷 金 日本橋プラザ他	52,939,347		
投資有価証券	35,082,008		
<b>その他固定資産合計</b>	<b>96,082,947</b>		
<b>固定資産合計</b>		<b>4,176,611,297</b>	
<b>資産合計</b>			<b>4,424,711,607</b>
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金 スポーツ施設等活性化助成金他	192,187,055		
預り金 源泉徴収分他	1,729,562		
<b>流動負債合計</b>		<b>193,916,617</b>	
2 固定負債			
退職給付引当金	56,976,453		
<b>固定負債合計</b>		<b>56,976,453</b>	
<b>負債合計</b>			<b>250,893,070</b>
<b>正味財産</b>			<b>4,173,818,537</b>

## 平成24年度決算監査結果について

平成24年度事業報告書、平成24年度収支計算書、平成24年度財務諸表について、一般財団法人地域活性化センター定款第8条の規定に基づき、下記のとおり監査を行った結果は、次のとおりである。

### 記

#### 1 監査日

平成25年5月27日

#### 2 監査した関係書類

- (1) 平成24年度事業報告書
- (2) 平成24年度収支計算書
- (2) 平成24年度貸借対照表
- (3) 平成24年度正味財産増減計算書
- (4) 平成24年度キャッシュ・フロー計算書
- (5) 平成24年度財産目録

#### 3 監査意見

上記の決算関係書類について、記帳簿及び証拠書類等照合監査の結果、いずれも適正かつ正確であると認める。

平成25年5月27日

一般財団法人 地域活性化センター

監事

北島邦夫 

監事

佐藤伸也 

# 独立監査人の監査報告書

平成 25 年 5 月 27 日

一般財団法人 地域活性化センター  
理事長 石田 直裕 殿

明翔監査法人

代表社員  
業務執行社員

公認会計士 和田義博

業務執行社員 公認会計士 富川昌之



## <財務諸表監査>

当監査法人は、財団法人地域活性化センターの平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日までの平成 24 年事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、正味財産増減計算書、キャッシュ・フロー計算書、財務諸表に対する注記及び財産目録について監査を行った。

## 財務諸表に対する理事者の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

## 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

#### 監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表に係る期間の財産、正味財産増減及びキャッシュ・フローの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

#### <収支計算書に対する意見>

当監査法人は、財団法人地域活性化センターの平成24年4月1日から平成25年3月31日までの平成24年事業年度の収支計算書（収支計算書に対する注記を含む。以下同じ。）について監査を行った。

#### 収支計算書に対する理事者の責任

理事者の責任は、「公益法人会計における内部管理事項について」（平成17年3月23日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議幹事会申合せ。以下「内部管理事項」という。）に従って収支計算書を作成することにある。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、収支計算書が、内部管理事項に従って作成されているかについて意見を表明することにある。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

#### 収支計算書に対する監査意見

当監査法人は、上記の収支計算書が、すべての重要な点において、内部管理事項に従って作成されているものと認める。

#### 利害関係

財団法人地域活性化センターと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上